

第二十回 福祉講座

第20回福祉講座は、昨年の11月14日(金)に領家公民館において開催されました。はじめに松本会長の挨拶



松本千代子会長の挨拶



講師の小澤琢也さん

挨拶のあと、講師をお招きしての講演となりました。今回、第一部の講師はNPO法人健康支援ネットワークSAI LING LIFEの小澤琢也さんで、「健康寿命の伸ばし方」をテーマにお話していた



だきました。小澤さんは理学療法士で地域事業や急性期病院などの経験があります。そんな経験の中から、老いは誰しもが経験するもの。しかしきちんとした食事や運動、心のケアをすることで健康寿命を延ばすことができると熱心に説明してくれました。



和みの会のお二人

誰でもいつかは「死」を迎えます。でも最後の数年間を寝たまままで過ごすか、直前まで元気に動き、旅行や食事を楽しみながら生活をして、「ピン」の生活で自分らしく生きることが大切だと説きました。これこそが健康寿命だと言うのです。これからの人生に大変役立つお話で感動しました。

みました。ベルを使った演奏やピアノでの連弾などを披露していただきましたが、懐かしい歌を皆で歌いながらのひとときはとても心が和むものでした。歌った曲は「上を向いて歩こう」「里の秋」「母さんの歌」「故郷」「旅愁」など私たちにとっては歌を歌うだけで「あの時」にもどれるものでまさに感動の世界でした。



人生に役立つ講演と楽しい音楽で本当に充実したひとときを過ごすことが出来ました。

相談窓口

★浦和区役所 福祉課 福祉まるごと相談窓口

電話／〇四八(八二九)六一九六

仕事や住まい、生活にお困りの方などの相談を受け、担当の職員が解決方法を一緒に考え、必要な支援を行ったり、関係機関などへおつなぎする福祉の総合相談。

★コミュニティ・ソーシャル・ワーカー(CSW)

浦和区役所保健センター一階(さいたま市社会福祉協議会浦和区事務所)

電話／〇四八(八三四)三三三

＊ ＊ ＊
地域の中に様々な理由により、ご本人やご家族では解決が難しい問題を抱えている方に寄り添いながら、ご相談を受けるコミュニティソーシャルワーカーが配置されています。
どちらにご相談いただいた場合でも、担当者と協力しますので、相談しやすい窓口をご利用下さい。



地域活動ニュース

役員一斉改選

北部第二地区民生・児童委員協議会は、昨年十一月の一斉改選に於いて六名の方が退任されました。高齢者や子どもたちへの見守り、相談相手として活動されました。お疲れさまでした。令和七年十二月より新任者七名を加え二十七名でスタートいたしました。皆様のお宅へ訪問することがございますので、よろしくご協力をお願いいたします。身近な相談相手として困りごとがありましたら民生委員へご相談下さい。

退任のご挨拶

領家三丁目 若杉 有三

民生委員を十五年務めてきましたが、地域のお役に立てたという実感はあまりないです。良かったと思うのは担当地区内で挨拶を交える人が多くなり、町内に親しみを持つようになった事、研修で様々な施設などを訪問し、話を聞き、視野が広がった事などです。

印象に残ったことは、見守っていた方が体調が悪そうなのに、本人は大丈夫と言ったことです。でも気になったので翌朝訪問したところ、やはり具合が悪かったのだ

救急車を手配し、付き添いました。日頃から気になった事は、直ちに行動しようと心がけ、努めてまいりました。
在任中は多くの関係者の方々に
お世話になりありがとうございました。

退任にあたって

漆山 正子

四期十二年務めて来ました。途中コロナで活動もままならない時期もありましたが、良い仲間の方との出会い、地域の方々とのふれあいと、実り多い十二年間だったと思っております。頑張っている民生委員の方にエールを送ります。退任しても手伝えることはしていきたいと思っております。

おめでとーございませう

吉野喜八郎さん(九十八歳)

漆山 正子

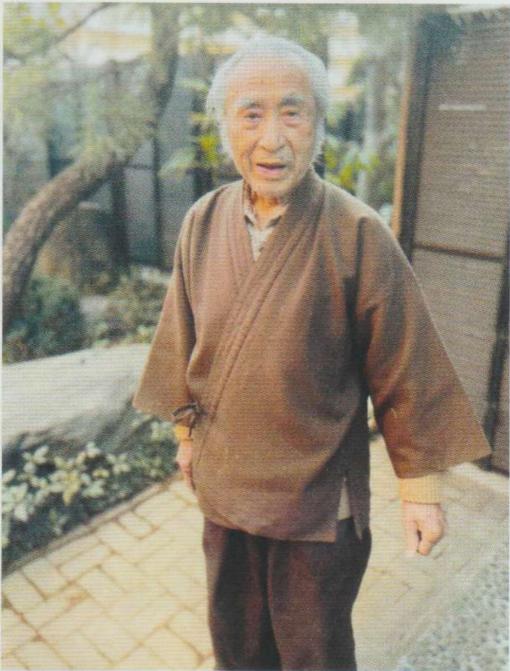
います。薬は飲んでいないとの事です。耳は遠くなっていますが、お元気に過ごされています。

新任者

- 中田 典子
- 齋藤 節子
- 香取 孝子
- 小柳 葉子
- 田中 順子
- 高山 佐知
- 伊藤美佐子 (主任児童委員)

- 山崎きくえ
- 川奈由貴子 (主任児童委員)

庭の手入れを毎日するの吉野さんの長寿の秘訣です。背筋もピンとしていて、年を感じさせない方です。奥様が施設に入られてから息子さん夫婦同居、近くの娘さんも時々手伝いに来ているようです。月一回、病院に健康診断に行つて



敬老のお祝い

領家四丁目自治協力会

宮前 由美子

今年の敬老会は出席五十五人、来賓四人が参加されました。毎年楽しみにして頂けるようにと願って企画しています。敬老会のご案内状を届ける際、帰り際に「今年



はどんな内容？」と声をかけて頂くようにもなりました。

敬老会終了後、帰り際に「生の演奏を身近なところで聞くことが出来て嬉しいです」「楽しい時間だった、ありがとう」などの声があり、自治会役員一同、ホッとしました。また来年も元気で会いましょう！という気持ちでいっぱいです。

瀬ヶ崎自治会

子ども祭り

民生委員 林キミ子

地域住民の方々と共に、五十年以上も前から毎年八月半ばに前夜祭・本みこし祭りを大イベントとして行ってきました。コロナ禍で中止になり三年前から子ども祭りとして復帰し、十月半ばに一日限りの子ども祭りです。ダーツ、射的、ヨーヨー、スマートボールすくい、おもちゃ、駄菓子等です。今年で三回目となり、やっと軌道に乗ってきました。毎年反省会を

開き、試行錯誤しながら自治会役員その他地域の方々の協力を得て、今年も盛大に開催されました。この地域でも子ども的人数が減少している現在、子どもたちの笑顔、喜んでくれる姿がこれからも末永く続いてくれることを願っています。

